

新型コロナウイルス感染防止対策について

富士自動車株式会社観光部

新型コロナウイルス感染防止対策として、安心して貸切バスをご利用頂けるよう下記の対策を行い、感染防止に努めてまいります。

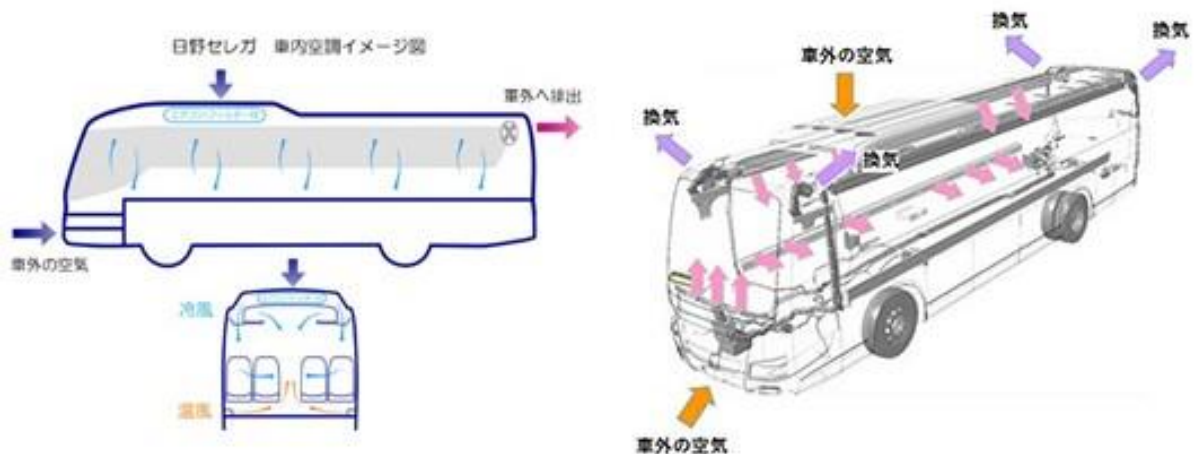
1. バス車内感染防止策

① 車内換気

・外気導入モードを使用することで、車両の前方と屋根上のエアコンから新鮮な空気を取り入れることにより概ね5分で車内の空気を入れ替えることができます。

詳しくは日野自動車 HP をご参照ください。

<https://www.hino.co.jp/corp/news/2020/20200702-002655.html>



- ・出発前後は乗降扉や窓を開けて車内換気を徹底いたします。
また、必要に応じて窓を開けて運行することが可能です。
- ・プラズマクラスター発生装置付きエアコン搭載車両完備（一部車両）



② 車内の消毒

- ・乗降口に消毒液を設置します。
- ・運行前及び運行終了後に、お客様が触れる箇所（手すりや座席等）を適宜消毒します。
- ・入庫後は噴霧器による車内消毒を実施します。



③ 車内の対策

- ・定期的にオゾン発生器にて除菌・消臭処理を行っております。
(この装置は新型コロナウイルスの感染力を失わせる高濃度のオゾンガスを発生させるもので、メーカーによりますと、一日の運行を終えたバスの車内などで15分ほど作動させ、30分間密閉した状態にしておくと、ウイルスが不活化するということです。)
- ・お客様のご要望に応じて各座席に飛沫防止シートの装着も可能です。
詳しくはお問合せください。



2. 乗務員の感染防止策

- ・乗務員は体調管理を徹底し、出発前点呼時は検温を実施します。
- ・乗務員は手洗い・うがいの徹底とマスク着用で乗務いたします。
- ・お客様のお荷物の出し入れ時は手袋を着用します。
- ・運転席と後部座席の間には飛沫感染防止シートを設置します。



3. 営業所内での感染防止策

- ・事務職員にもマスク着用を義務付け、手洗い・うがいを適宜行います。
- ・事務所内入口に消毒液を設置し、人の出入りがある場所は常時換気を行います。
- ・対面点呼を実施する点呼場はビニールシートによる仕切りを設けて飛沫感染防止を実施します。



4. 日本バス協会よりご乗車いただくお客様へのお願い

皆さまにご安心してご乗車いただけるようご協力をお願いします

 <p>車内ではマスクの着用をお願いいたします</p>	 <p>大声での会話はお控えいただけますようお願いいたします。また、飲食(特に飲酒)及びカラオケもご遠慮ください</p>	 <p>車内のゴミはエチケット袋に入れてお持ち帰りください</p>
--	--	--

貸切バスにおける **新型コロナウイルス** 対応ガイドライン を日本バス協会、日本旅行業協会、全国旅行業協会にて合同で公表しました

本ガイドラインは、新型コロナウイルスの感染防止対策に係る最新の専門家の知見、利用者の要望、事業者側の受入環境等を踏まえて、必要な見直しを行ってまいります。

★ガイドラインの内容については下記のURLでご覧になれます
<http://www.bus.or.jp/covid-19/>



公益社団法人 日本バス協会